

県西部地域の輸送機器メーカーや静岡理工

若手技術者育成へ セミナーなど計画

モータドライブ応用研



モータドライブ応用研究会メンバーらの前で
あいさつする山内致雄会長(右端)
=27日午後、浜松市中区

科大関係者らでつくる「モータドライブ応用研究会」は27日、本年度総会を浜松市中区のホテルで開き、新たに取り組む「ものづくりセミナー」の開

催などを盛り込んだ活動事業計画を承認した。

セミナーは、会員企業で製品開発経験が少ない若手技術者を対象に実施する。同大教授らが講師を務める。参加者は電動二輪や電動台車などを題材にして、製品化に必要な技術を学ぶ。

総会后、山内致雄会長(電産社長)は「ロボットなどに注目が集まり、モーター需要が高まっている。この地域にモーター産業を根付かせたい」と抱負を述べた。「モータと熱技術」をテーマにした梶信藤・日本電産(京都市)人材開発部長の講演も行った。